



モンゴルの子 夢の舞

孤児16人 25日、うるまで公演



県内でコンサートを開催するため、来県したモンゴルの孤児院「太陽」の子ども達22日、沖縄尚学高校でチャリティ公演を開いた。モンゴルの伝統楽器、馬頭琴の演奏を披露したほか、遊牧民の踊りやアクロバットを披露し、同校生徒らを魅了した写真。

同校卒業生で、孤児院を共同運営するNGOユニマールの照屋朋子代表は「どんな環境に生まれても、子どもたちは等しく可能性を無限に伸ばしていける。皆さんの大きな夢も、情熱でかなえることができ」と呼び掛けた。

モンゴルの子どもたちによるコンサートは25日午後4時から、うるま市立公共文化ホール石川会館で行われる。問い合わせはNGOユニマール ☎050(3736)8012。